



なんぶ 議会だよい

第85号

令和7年9月議会
発行/令和7年11月

自然とともに生きる



- 9月議会審議結果 2~5
- 議長挨拶／一般質問ダイジェスト 6
- 一般質問 7~11
- 住民の声をきく会 12~13
- 町政に対する要望事項への中間報告 14~15
- 挑戦者たち 16

令和6年度
決 算

一般会計

賛成多数で認定

9月定例議会

令和7年9月定例議会は、9月4日(木)から24日(水)までの21日間開催された。令和6年度の決算に基づく健全化判断比率、資金不足比率や法人の経営状況についての報告と令和6年度の一般会計、特別会計の決算をはじめ、令和7年度一般会計、病院事業会計の補正予算、条例の一部改正等、合計16議案のすべてを認定・可決した。また、陳情3件のうち1件を採択、2件を不採択とした。最後に発議案2件を可決し終了した。

令和6年度一般会計歳入歳出決算

討論

反対

- 統合保育所について、地方債の条件があるにもかかわらず、削減していなかったことや、経費節減に対して綿密な計画ではなかったこと。
- 会計年度任用職員について、公務現場の中で賃金格差を作り、公務員全体の待遇を変える必要がある。
- デジタル田園都市国家構想交付金について、PR冊子作成等、交付金の使い方に成果が見られない。
- 地域振興協議会について、活動などの見直しが行われていないため、予算の有効活用に疑問がある。

賛成

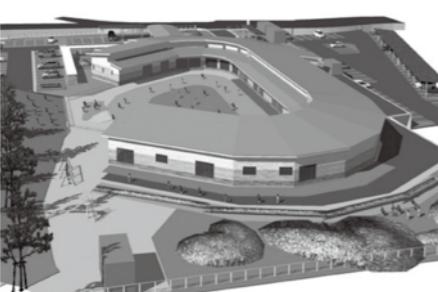
- 多くの事業が町民の生活支援や福祉充実に活用されていることが確認でき、執行率が70%以下の内容についても納得のできる理由であった。
- 長年の懸案であった統合保育所事業も、土地買収や造成も始まり、開園に向けての工事も始まった。敷地面積や設計に検討や調整、工夫し改善をした。あとは、安全に計画通り完成を願っている。
- 国・県の交付金、補助金について、前年度より増加している。自主財源の乏しい町にとって貴重な財源であり、執行部の努力の成果が見られる。効率的な予算執行、事業活用がはかられている。

令和6年度一般会計決算の採決結果（○賛成 × 反対）

議員名（議席番号順）	秋田	井原	塔田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鶴	仲田	板井	真壁
令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	×



公共交通



統合保育所の完成予想図

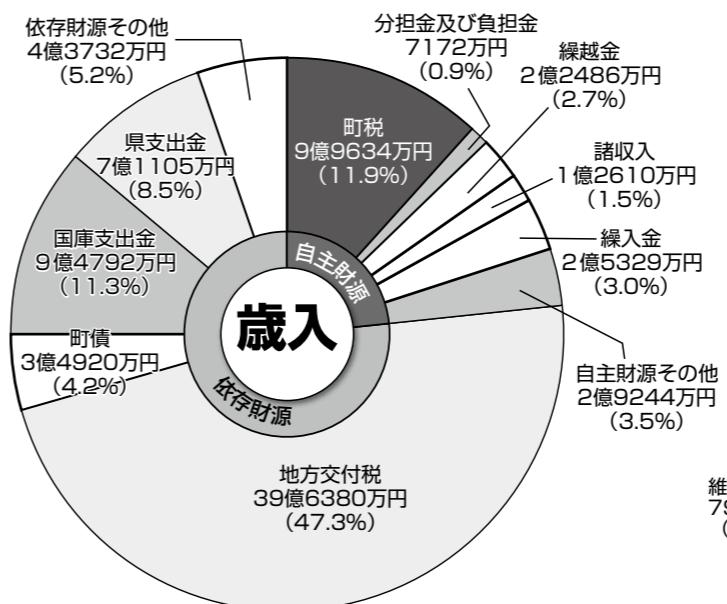


塵芥処理

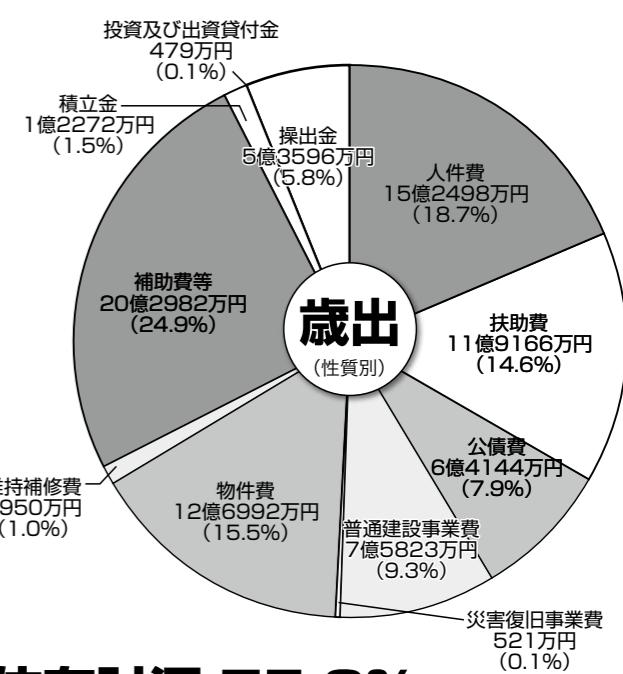
歳入決算総額から歳出決算総額の差額2億1933万円となり、7年度への繰越し4042万円を引いた実質収支は、1億7891万円の黒字となった。

※初日議決で統合保育所新築工事に関する契約の締結について提案された。（p5記載）

歳入 83億7409万円
(前年対比1.0%減)



歳出 81億5476万円
(前年対比1.1%増)



自主財源 24.2% 依存財源 75.8%

性質別支出では、人件費・扶助費・補助費等が増額した。

主な事業

○統合保育所整備事業	6847万円
○震災に強いまちづくり促進事業	4176万円
○公共交通対策事業	
（路線バス補助、町営ふれあいバスの運行）	
○移住・定住促進対策（新婚子育て世代賃貸住宅家賃助成事業他）	1億1217万円
○地域振興交付金事業	887万円
○地域活性化ポイント導入事業	7214万円
○定額減税補足給付金（調整給付）	4647万円
○電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業	8732万円
○学校トイレ洋式化工事（小学校・中学校）	1608万円
○農地耕作条件改善事業（五色ヶ丘果樹団地・福成地区）	3623万円
○塵芥処理費（一般廃棄物の収集・処理、南部・伯耆清掃施設焼却場の負担金）	1億575万円
○二酸化炭素排出実質ゼロ推進事業	1億4854万円
	2462万円



子育てサポート



五色ヶ丘

条例の一部改正について採決結果

個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

- マイナンバー法（法律）の改正による条例の改正
 - 住登外者に対し、マイナンバーで個人を識別する。
- ※登録外者…住民基本台帳に記載されていない者。

賛成多数で可決

・南部町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

・南部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

全会一致で可決

初日議決

統合保育所新築工事の契約の締結について

来年9月の開所を目指します!!

賛成多数で可決

・統合保育所整備事業保育所新築工事（建築・外構）

契約金額 8億7670万円 契約者 松本組・フィディア特定建設工事共同企業体

・統合保育所整備事業保育所新築工事（機械設備）

契約金額 1億6500万円 契約者 曽我工業・シンセイ特定建設工事共同企業体

・統合保育所整備事業保育所新築工事（電機設備）

契約金額 1億2485万円 契約者 栄和電気工事・寿電気特定建設工事共同企業体

議員名（議席番号順）	秋田	井原	塔田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	真壁	
統合保育所新築工事の契約の締結（議案3件）	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×

令和7年度一般会計補正予算

賛成多数で可決

歳入歳出それぞれに1億8723万円を追加し、歳入歳出をそれぞれ95億819万円とする。

【一般会計の主な内容】

- 起業促進奨励事業 ……起業等の支援を行う
 - まちづくり公社支援事業 …空き家改修費補助事業（1件追加）
 - 地域の安心まちづくり事業 …環境整備を行う集落への一部補助
 - 病院事業費 ……操出基準に準じた西伯病院運営補助
 - 令和の米増産緊急支援事業（新規事業） …主食用米増産に係る機械及び設備導入を支援し、生産拡大を図る
- | 補正額 | 合計 |
|----------|---------|
| 130万円 | 2390万円 |
| 350万円 | 3992万円 |
| 121万円 | 271万円 |
| 1億6000万円 | 6億105万円 |
| 1002万円 | 1002万円 |

議員発議

今議会で2件が発議され、全員一致で可決されました。

発議7号 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書

発議8号 差別・排外主義を否定し多文化共生社会を目指す意見書

全会一致で可決

議案は通常町長から提案されますか、議員もしくは委員会から発議（提案）することが出来ます。

議員発議とは 議員提案では主に意見書、決議、条例が提案される。

令和6年度特別会計決算の認定結果 全会一致で可決

会計名(決算)	歳入(万円)	歳出(万円)	差引額(万円)
墓苑事業特別会計	157	143	14
太陽光発電事業特別会計	7,444	6,730	714
病院事業会計	242,002	243,936	▲1,934
在宅生活支援事業	4,345	3,583	762

病院事業、在宅生活支援事業

入院収益は、介護医療院をはじめ、おおきく増加した。外来収益は整形外科で診療日数の減少がおおきく影響し、減収となった。在宅生活支援においては、「支える医療」を提供する在宅医療における中枢的な役割をない黒字になった。

令和6年度 特別事業会計決算の認定採決結果（○賛成 ×反対）

会計名(決算) / 議員名（議席番号順）	歳入(万円)	歳出(万円)	差引額(万円)	秋田	井原	塔田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	真壁
国民健康保険事業特別会計	123,339	120,849	2,490	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
後期高齢者医療特別会計	21,368	20,937	431	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
水道事業会計	16,518	14,772	1,746	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
下水道事業会計	19,601	19,509	110	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×

特別会計決算認定の討論

国民健康保険事業会計

討論

反対

国民健康保険者は生活に困窮する町民が多く、未納・滞納が多くなっている。税の引き下げ、減免制度を充実し、負担軽減を図るべきである。

賛成

所得の少ない方には、7、5、2割の軽減措置が設けてある。今の医療保険制度によって医療費が2割から3割で済む。高額医療となつても、一定額以上は免除となる医療制度は守るべきである。



西伯病院



水道事業特別会計



内閣総理大臣
衆参各議長
関係大臣
宛に提出する。

討論

反対

公共料金として、これまで、コロナや物価高騰対策で水道の基本料金を減免した経過もある。依然として物価高騰で町民の生活は大変であり、水道料金を含めた公共料金を下げることで、町民の生活を守るべきだ。

賛成

6年度は減免がなく、通常の使用料があり、収支バランスが取れたが、資材など費用の高騰で厳しい決算となつた。老朽管更新事業も進めが必要もあり、町民で支えあう公共料金であるべきだ。



一般質問

塙田 人口減少について町はどのように感じているのか問う。
人口が減少する事実にしつかりと向き合い歯止めをかけようとする姿勢を粘り強く続けます。

塙田 人口が1万人をきつたなかで、現在までに町がおこなっている人口減少対策を問う。
町長 移住・リターンの推進と定住促進奨励金や子育て世帯等応援定住促進奨励金、三世代同居世帯等支援事業などの制定により毎年4組ほどの新たな世帯の受け入れを実現してきた。

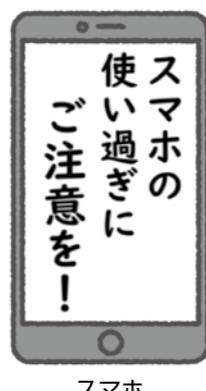


第2期なんぶ創生総合戦略



いる。

三鶴 今や日々の生活にかかせないスマートだが、子どもたちが自由にスマートを使えば勉強や体力にも弊害が出ると思うが、学校の現状と対応を問う。
教育長 現在のところ全国学力検査でも南部町の小中学校ともほぼ県平均並みでスマートの利用に関しては使い方によっては課題があることは認識している。スマートを含めた家庭での生活習慣のルールを保護者と子どもが一緒に考える取組みをして



スマート

三鶴 学校と地域が一緒になつて子どもたちの成長を支える取り組みの拡充を求める。
教育長 「コミュニケーション・スクールその先に」をテーマに地域との繋がりを大切にする取り組みを実施している。

**Q 人口減少をどう感じているのか
A 歯止めをかける姿勢が大事**



ていくことが大事。人口が減つても町に暮らす皆さんのが豊かさを感じ暮らし続けられることがなにより重要であると考える。

さて、当議会ではハラスメントを防止する条例の制定を目的とした職員、議員対象のアンケートを実施しました。結果、予想を上回る多数のハラスメント被害の訴えや意見が寄せられ、私たちの認識の甘さを知らされるものとなりました。この結果につきましては、対応策と併せて議会ホームページでご報告いたします。町民皆様の声をきく会をスタートしました。人口減少や物価高など大きな社会変革期を迎える議員の役割の重要性も増していると感じています。議員定数や報酬の問題なども含め、多くのご意見をお聞かせいただきますようお願いいたします。

令和7年9月議会を終えて

南部町議会議長 景山 浩

令和6年度一般会計、特別会計、事業会計の決算認定には、条例改正及び補正予算並びに陳情を審査した9月定例議会が開催され、執行部提案の全議案を可決、閉会いたしました。

令和7年9月定例議会一般質問ダイジェスト

議員名	発言時間(分)	質問事項	
1 塙田 光雄	30	1	人口減少をどう感じているのか
2 三鶴 義文	30	1	子供たちのスマホ利用は
3 長束 博信	30	1	町を守る若者を育てる教育は
4 秋田佐紀子	30	1	西伯病院の診療体制
5 板井 隆	30	1	統合保育所の運営
6 真壁 容子	30	1	町立保育園の維持を
7 加藤 学	30	1	外国人優遇はあるか
8 井原 啓明	30	1	南部町地域防災計画
9 荆尾 芳之	30	1	農業振興対策は

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

町政に聞く!

あなたの声を



今回の一般質問から要点をまとめて掲載をしています。

- 各議員のページには2次元コードが付いていますのでスマートフォンなどで読み取っていただき、質問の全容をぜひご覧ください。
- 「鳥取南部町議会チャンネル」というYouTubeチャンネルでは過去の一般質問や討論などの動画をご覧になれます。登録していただき、いつでもご視聴してください。
- 現在、広報常任委員会ではモニター制度の検討をしています。内容が決まりましたら本誌などで募集をしたいと考えています。

【質問の通告】

一般質問は、議案と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】

定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に問います。

一般質問

Q 外国人優遇はあるか

A 優遇する制度はない

背景 7月の参議院選挙では主な論戦は物価高騰対策であった。しかし、中盤から終盤に向けて大手メディアは除外主義を中心で報道するようになり、論戦の内容も、外国人と生活保護や、外国人と健康保険の負担といった内容に変遷した。

町長 新たな第6期中山間直接支払事業との関連について問う。

町長 新たな第6期中山間直接支払事業の位置づけ、実施方法と地域計画について問う。

町長 新たな第6期中山間直接支払事業の今後の目標値と課題への対応を問う。

町長 主食用米の生産目標は全国的な需要状況に応じて国、県、町の農業再生機構が目標を設定する。また、課題は農業の扱い手が不足していることだ。各機関と連携し多様な農業支援策を準備しながら手の育成に取り組む。



Q 農業振興対策は

A 第6期直接支払制度を活用



動画が見られます



町長 優遇する制度はない。

加藤 南部町で生活保護や国民健康保険で外国人優遇があるが。

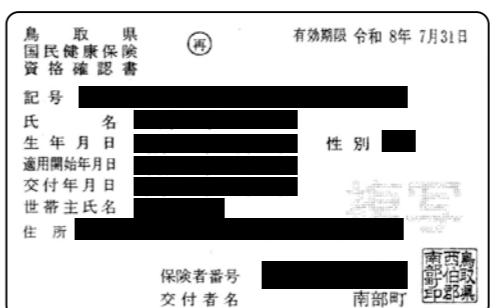
加藤 南部町では生活保護や国民健康保険で外国人を優遇する制度はないとの回答だったが、国内全体と解釈して良いのか。

町長 国民健康保険は制度上そうなっている。生活保護もそうなっている。

町長 しかしながら、市町村独自に優遇措置がある場合もあると思う。



動画が見られます



井原 自然災害発生時、町から避難指示が出された場合、どこに避難すればよいか分からない状況である。避難場所の適正な設定、町民への周知について問う。

町長 緊急避難場所は指定しているが公表していなかった。専門家の意見も聞き、周知していくべき。家族での話し合いも重要なことがあると考える。

井原 每年防災無線で避難訓練放送が行われるが、指示による町民の避難場所は集落ごとに設定されているのか問う。

町長 南部町地域防災計画において避難場所を設定しているが公表していなかった。町民への周知が足りない状況があるということなのでさらなる周知をはかりたい。

井原 啓明 議員



母塚山作業道豪雨後の様子



動画が見られます

議会活動日誌

7月		会議・行事
4	金	広報常任委員会②
11	金	鳥取県町村議会議長会 定期総会
14	月	広報常任委員会③
20	日	原水爆禁止国民平和大行進 南部町通過式
23	水	広報常任委員会④
24	木	1村2町下水道協議会総会
25	金	鳥取県町村議員広報研修会 反核平和の火リレー 南部町通過式
28	月	広報常任委員会⑤
30	水	西部町村議会議長会連絡会
31	木	南部箕蚊屋広域連合議会 議会運営委員会

6月		会議・行事
4	木	定例議会 議会運営委員会 議会全員協議会 本会議
7	日	住民の声をきく会 御内谷集落
8	月	定例議会 一般質問
9	火	定例議会 一般質問
10	水	定例議会 一般質問
12	木	定例議会 常任委員会
16	火	定例議会 常任委員会
17	水	定例議会 常任委員会
18	木	定例議会 常任委員会
19	金	議会改革調査特別委員会 定例議会 常任委員会
22	月	定例議会 常任委員会 広報常任委員会①
24	水	定例議会 本会議 議会改革調査特別委員会⑧
29	月	議会改革調査特別委員会 小委員会①

8月		会議・行事
4	月	鳥取県町村議会女性議員研修会
6	水	行政視察受入れ 勝田郡議員協議会 (奈義町議会+勝央町議会)
18	月	議会運営委員会 西部町村議会議長会 自治功労者表彰式・議員研修会
19	火	南部箕蚊屋広域連合議会 定例会
22	金	西部広域行政管理組合議会臨時会 ~終了後ごみ特別委員会
28	木	鳥取県町村議会 広報研修会
29	金	南部町伯耆町清掃施設管理組合議会 定例会

Q 南部町地域防災計画

A 各機関と連携し町民の防災力向上図る



動画が見られます

町長 南部町地域防災計画において避難場所を設定しているが公表していなかった。町民への周知が足りない状況があるということなのでさらなる周知をはかりたい。

町長



「住民の声をきく会」がスタートしました

議会改革調査特別委員会

開催期間

議会改革調査特別委員会でこの度、「住民の声をきく会」を立上げ、基本は町内全集落を対象として開催を行うこととしました。開催期間は2年間です。



開催理由

南部町議会議員選挙が昨年の10月とその4年前と2度とも無投票となり、議会に対する信頼や理解（成り手不足）は町民はどう思っているのか、という疑問と急激な人口減少と相まっての様々な課題について皆さまの声が議会に反映されていないのではないかと、危機感を持ったことです。

主な課題内容など

既に地域振興協議会を通じて各集落の区長さんに、開催のご案内をさせて頂いています。例題として次のようないい處を掲げていますので、参考にされ多数のご意見をお寄せください。
・人口減少での集落問題
・地域交通は〇×か
・農業・農地・林業の課題
・子育て・教育問題
・議員の成り手不足 等々。
いただいたご意見は行政要望・議会への課題などある期間でまとめアクションをします。

法勝寺区

10月9日（木）法勝寺公民館で第2回目の「住民の声をきく会」を開催しました。
議会からは第2班 井原、荊尾、長束、仲田、景山が参加しました。

◆1区法勝川土手町道側水路の整備

水路から雑草、雜木が生えてきて、住民で環境整備しているが管理に困っている。水路に桜の木の根が食い込んで除去できない箇所もある。水路の管理者、水利権者は誰なのか。



◆道路の除雪について

光風とケアプラザ間の道路除雪を要望する。

◆西伯郵便局周辺の駐車場整備

郵便局の駐車場は狭く、駐車した車が邪魔になり危険。郵便局側としては対処出来ず、町から要望書を出してほしいと言っている。

◆法勝寺中心部の活性化について

法勝寺中心部に小型スーパーを誘致してほしい。法勝寺電車（キナル）を活用し観光に役立ててほしい。プラザ西伯を建て替えコンサートホールを造ってほしい。

◆地籍調査の進行状況はどうか

高齢化の進行で私有財産の管理が出来なくなっている。宅地や山林含め土地の境界が分からなくなっている。どう取り組むのか。

住民の声をきく会

一部抜粋したご意見です

御内谷区

9月7日（日）御内谷公民館で第1回目の「住民の声をきく会」を開催しました。
議会からは第1班 秋田、加藤、米澤、三鶴、真壁が参加しました。

◆小松谷川にたい積している土砂を取り除いて欲しい。

鳥取県によって一度、取り除いてもらつたが、一部だけだった。そのため既に土が溜まっている。

また、イノシシが川を渡って田畠に入るので、今では川沿いにイノシシ除けのフェンスを張っているが、草刈りをする時は邪魔になる。

◆空き家対策

御内谷には空き家と空き家を取り壊した跡地がある。毎年、老人会で草刈りを行っているが、取り壊した空き家は柱などが置きっぱなしになっていて、草刈りが難しい。補助金があれば更地に出来るのだが。

◆不法投棄

御内谷内の県道で不法投棄が繰り返し行われる場所がある。草刈りを行って常にきれいにしていれば、不法投棄がなくなるのではないか。道沿いの草刈りをしてもらいたい。

■地域振興協議会で定期的にゴミの回収を行っているので、地域振興協議会と連絡を取ることを伝える。

◆町長選挙、町議会選挙が無投票だった

町長選挙と町議会議員選挙が2回続けて無投票となつたが、議員はどう考えているのか、無投票となって良かったと思っているのか。

◆災害時の役場の対応はどうなっているのか

地震、大雨など、自然災害が発生した場合、役場でどう対応するのか。マニュアルは作ってあるのか。

■役場には対応マニュアルがあることを伝える。

◆住宅の耐震補強について

耐震補強を行う場合、家の大きさで制限がある。田舎の家は大きいので、対象にならない物件がある。制限をなくして欲しい。



ハラスメント実態調査報告

南部町議会ハラスメント実態調査の集計結果について

議会では、個人の尊厳や人格を不当に傷つけるあらゆるハラスメントを防止しようとこの度、ハラスメント行為の実態を把握するため職員及び議会議員を対象とする南部町議会ハラスメント実態調査を実施し、その結果がまとまりましたので、公表いたしました。

ホーム > 南部町議会 > 委員会構成 > 議会改革調査特別委員会 >

南部町議会ハラスメント実態調査

詳しくは、
南部町議会
ホームページ
をご覧ください。



令和7年度 町政に対する要望事項への 中間報告

総務経済常任委員会 関連

1. 人口減少対策、少子化対策

- Q 具体的な目標（数値）を掲げて、それを達成するために検討、実施することを求める。
A 令和7年から総合相談窓口「南部町こども家庭センター」を開設して相談体制をワンストップにする。

2. 農業対策

- Q イネカメムシ対策は今年も引き続き求める。梨柿など果実は町独自の財源を投入した施策を求める。
A イネカメムシ被害は減少した、引き続き状況は注視する。
Q 農業機械購入補助を新たに町単独で行い、耕作放棄地の解消を求める。
A 田んぼの転作で野菜を作る農家を応援する。5,000円/10a

3. 緑水湖周辺の公共施設の整備を求める

- Q 将来の構想を早急に講じること
A 「緑水湖周辺活性化会議」を開催する。
Q 湖面利用（貸しボート）問題の早期解決を求める。
A 必要な予算を確保して順次撤去する。

4. 町道政策

- Q 小学校の通学路の除雪対策を求める。
A 予算確保に努める。
Q 県道や集落間の草刈り作業など道路維持の対応を求める。
A 努力する。

5. デジタル推進の対応

- Q ホームページの管理、SNSによる情報発信について統一したルールの確立を求める。
A 令和7年4月に確立した。



民生教育常任委員会 関連

6. 子どもの教育機会の均等

- Q 進学奨励金支給事業の対象者の拡大と支給額の増額を求める。
A 大学生の月額支給額を9,000円から10,000円に増額した。
Q 町独自の奨学金制度の創設を求める。
A 現在、南部町奨学金返還助成制度の制定へ向けて準備している。

7. 人権対策の更なる強化

- Q ジェンダー格差の解消に向け、あらゆる差別解消のため行政施策の充実を求める。
A 南部町男女共同参画会議による番組を作成中。

8. 保育園の運営

- Q クオリティーの高い保育を求める。
A 各種研修の参加、保育士評価・育成制度の実施を行っている。
Q 保育士の待遇改善、公民の格差の是正を求める。
A 今年度の公定価格の改定状況を見ながら協議する。
Q 新園建設にあたって住民に周知することを求める。
A 5月、6月、9月に住民説明会を開催した。

9. 環境対策の抜本的な充実

- Q 二酸化炭素排出抑制や防災に繋がる備品の購入の補助を求める。
A 引き続き関係部署と協議する。

10. 給食費の負担軽減

- Q 給食費の無償化を求める。
A 国の動向を引き続き注視している。

11. 健康対策

- Q ピロリ菌検査の対象の引き下げを求める。
A 中学生を対象に令和8年度実施する。
Q 眼底検査の実施を求める。
A 公費での実施はしない。
Q 聴力検査の実施を求める。
A 西伯病院で「聞こえの相談」の体制を整え令和8年度実施に向けて検討している。
Q 西伯病院へ人工透析の機器を設置することを求める。
A 人工透析装置を整備する考えはない。

自然とともに生きる

Q 移住のきっかけは

A 妻がシンガーソングライターということもあり、私はDJをしています。ある日ライフをしている時、「私たちは自然とともに暮らしていきたい」と投げかけたら、南部町在住の女性から「じゃあ、南部町においてよ」と。自然に囲まれ地域の方々の協力もあり家族で楽しく暮らしています。

Q マキ風呂やテンプラカーのこだわりは

A 自然豊かな南部町だからこそマキ風呂だと思います。テンプラカーの燃料は市内など7つの事業者からテンプラ廃油を提供してもらい、お互い双赢の関係で繋がっています。テンプラ廃油で動く車に皆さんびっくりです。



▲まきボイラー



▲テンプラ廃油の燃料タンク

やまちさん
(馬佐良)



Q なぜ米づくりを

A できるだけ機械に頼らず自然にやさしい農業に憧れています。そこに古代米などの米づくりがありました。古代米は横浜の知人の店に卸しています。



▲古代米



▲昔ながらの「はでかけ」

あとがき

この度は、「議会だより」をお読みいただき、誠にありがとうございました。

今回の号では、各議員による一般質問の要旨や、町民の皆様の暮らしに直結する決算に関する審議内容を中心に、分かりやすくお伝えするよう編集いたしました。

紙面の都合上、議論のすべてを詳細にお伝えすることはできませんでしたが、この一冊が、町議会がどのような視点で町の未来を考え、議論を重ねているのかをご理解いただく一助となれば幸いです。町民の皆様のご意見やご要望は、議会活動の羅針盤となります。今後とも、より開かれた議会を目指し、活動してまいります。

(秋田)

広報常任委員会
委員長
副委員長

秋田佐紀子
井原啓明
長東博
白川信
板井真
景山隆
加藤浩
塙学雄